



広報

ふじおか

2024
8.15

No.1329



栄養満点、笑顔百点。

藤岡市地区赤十字有功会から、味付けのりが学校給食センターに寄贈されました。

この味付けのりは、未来を担う子どもたちの健康と楽しい給食の思い出づくりになって欲しいとの願いが込められたもので、7月17日の食育の日に給食の献立に並びました。

イベント

食べて巡って
ふじおかお菓子散歩

日時 9月21日(土)午前10時～午後4時30分

会場 地域づくりセンター藤岡・藤岡地区内の指定和洋菓子店舗

内容 地域づくりセンター藤岡で当日午前10時から配布するスタンプリカードを指定店舗へ提示すると無料のお菓子とスタンプがもらえます。スタンプを一定数集めると指定和洋菓子店舗で利用できる商品券の抽選に応募できます

対象 市内在住の人

定員 200人(先着順)

※スタンプリカードの配付は1家族2枚まで

その他 指定和洋菓子店舗については市ホームページを確認してください

問い合わせ 地域づくりセンター藤岡(☎220534)

日時 10月6日(日)午前11時～午後3時(午前10時30分受け

付け)

会場 藤岡商工会議所

対象 結婚の意思のある独身者(男性は市内在住または在勤の人)

定員 男女各20人(抽選)

参加料 ▽男性114000円

▽女性11000円

その他 申込期間終了後に申込者全員に詳細を案内します

申し込み・問い合わせ 9月20日(金)までに参加申込書藤岡商工会議所女性会ホームページからダウンロードに記入して、メール・ファクス・郵送で藤岡商工会議所女性会事務局(☎221230 ☐cc14@fujoka-ci.or.jp) 241229・〒375-0024藤岡853-1へ

講座・教室

人権啓発指導者養成講座

第1回

日時 9月24日(火)午後2時

会場 総合学習センター教育

庁舎 犯罪被害者等の人権について

第2回

日時 10月17日(木)午後2時

会場 総合学習センター教育

庁舎 障がい者の人権について

第3回

日時 11月13日(水)午後2時

会場 総合学習センター教育

庁舎 同和問題の現状と課題

第4回

日時 12月12日(木)午後2時15分

会場 総合学習センター教育
みかばみらい館
人権講演会

第5回

日時 令和7年1月30日(木)午後2時

会場 総合学習センター教育

庁舎 人権意識を高めるために

共通事項

定員 10人(先着順・第4回を除く)

その他 1回のみの参加もできます

申し込み・問い合わせ 9月4日(水)までに電話で生涯学習課(☎226888)へ

GO! みんなで5ゼロアクション
～ふじおか5つのゼロ宣言～
知っていますか?
「ぐんま5R」



群馬県は、全国にごみの排出量が多く、特に藤岡市は県内でも多い傾向です。大量のごみを燃やすことで二酸化炭素排出量が増加し、地球温暖化に拍車がかかってしまいます。

毎日の暮らしの中で5Rを実践しましょう!

ぐんま5R

- ▷リデュース(Reduce)=ごみを出さないようにする
- ▷リユース(Reuse)=繰り返し使う
- ▷リサイクル(Recycle)=資源として再利用する
- ▷リフューズ(Refuse)=レジ袋などの受け取りを断る
- ▷リスペクト(Respect)=大切に長く使う

問い合わせ 環境課(☎22264)

もっと知りたい!

藤岡市のこと

道路を見やすく安全に!

市民のニーズに迅速に対応する「除草直営班」!

市では、市道の除草依頼に素早く対応するため、令和6年度から市会計年度任用職員による「除草直営班」を設置しました。

作業は毎日行っており、依頼から完了までおおむね1週間以内と迅速に対応しています。除草箇所は区長・近隣住民からの依頼や、委託している道路パトロールからの情報が主となっています。

通学路となっている市道に張り出している

「10年、20年先の都市環境を創造するまちづくり」をテーマとした藤岡市の施策を紹介します。

問い合わせ 秘書課(☎22200) 土木課(☎22322)

雑草を重点的に除草することで、児童生徒が安全に登下校出来るよう努めます!



対応件数(7月末時点)

124件

主な除草場所

- ▷通学路
- ▷八高線や新幹線の側道
- ▷幹線道路の歩道など



簡単!はじめての
篆刻(はんこ作り)教室

日時 9月14日・10月12日・11月16日の土曜日(全3回)

午後3時～5時

会場 地域づくりセンター藤岡

講師 飯島俊城さん(篆刻家)

対象 市内在住・在勤・在学の

定員 10人(先着順)

参加料 1回700円(印材

代など)

持ってくる物 2B鉛筆・消

しゴム・ノート・歯ブラシ・

雑巾

申し込み・問い合わせ 8月

26日(月)～9月6日(金)に地域づ

くりセンター藤岡(☎2205

34)へ

募集

ファミリー・サポーター
センター提供会員

地域で子どものサポートをしてくれる「提供会員」を募集しています。

内容 おおむね生後3カ月児から中学生までの預かり・保

スポーツ

問 ☎8213

市民テニス大会

日時 10月5日(土)・6日(日)午前9時競技開始

会場 庚申山総合公園テニスコート

育施設・習い事の送迎など
対象 市内在住で心身ともに健康な20歳以上の人

登録料 無料

※登録時にセンターで会員証用の顔写真を撮影します

報酬料 ▽平日11時～午前7時

午後7時～11時 時間帯あたり70

0円▽平日の上記以外の時間・

土・日曜日・祝日・年末年始

(12月29日～1月3日)11

時間あたり900円

※交通費として自家用車を利用した場合は10kmあたり10

0円

その他 ファミリー・サポ

ーター・センター補償保険に加入

しています

申し込み・問い合わせ 市ファ

ミリー・サポーター・センター

(子ども課内 ☎235777)

種目 ▽シングルス・ダブルス(男女別)▽クラブ対抗団体戦(3ダブルス)
競技方法 6ゲームマッチ(6オールタイムブレイク・セミアドバンテージ方式)
対象 市内在住・在勤・在学の人または藤岡支部所属のテニスクラブ員
参加料 ▽シングルス11500円▽ダブルス11組15000円▽団体戦11グループ30000円
申し込み 8月30日(金)までにスポーツ課へ

高校生弓道大会

日時 8月24日(土)午前9時集合、9時30分開会

会場 藤岡総合運動公園弓道場

種目 個人戦・団体戦(1チーム3人)

※団体戦は2人以上で、男女混成チームでも可

競技方法 個人戦・団体戦ともに近接競技36cmかすみの的中制・各自四矢3回

対象 市内在住・在学の高校生
※市内在住者で市外の高校に通っている人は顧問が帯同した場合のみ可

参加料 1人100円

※大会当日に持参してください
申し込み 8月20日(火)までにメール(☒sports@city.fujioka.gunma.jp)をスポーツ課へ

市民太極拳教室

日時 10月7日～12月23日の月曜日(全10回)午後7時～8時30分

会場 藤岡第一小学校体育館
対象 市内在住・在勤・在学の小学生以上の人(学生は保護者の同意が必要)
定員 50人(先着順)

参加料 500円

申し込み 9月6日(金)までに参加料を持ってスポーツ課へ

市民剣道大会

日時 9月8日(日)午前9時開会午前8時30分受け付け

会場 総合学習センター体育館

競技方法 個人戦

対象 市内在住・在勤・在学の人または藤岡市剣道教室・鬼石剣道教室・藤岡警察署少年剣道教室に所属している人

参加料 無料

申し込み 8月30日(金)までにスポーツ課へ

市民卓球大会

日時 10月6日(日)午前9時開会

会場 市民体育館

対象 市内在住・在勤・在学・在クラブの人

※小中高生は多野郡在住・在学・在クラブの人でも出場可

種目・参加料 ▽中学生以下男子・女子団体11000円

▽一般男子・女子団体(高校生以上)12000円(高校生11600円)▽小学生男子・女子シングルス1500円▽中学生男子・女子シング

ルス1500円▽一般男子・女子シングルス(高校生以上)1000円(高校生1800円)▽中学生男子・女子ダブルス11000円▽一般男子・女子ダブルス(高校生以上)2000円(高校生11600円)▽ラージボール混合ダブルス2000円

申し込み 市ホームページから参加申込書をダウンロードし、9月4日(水)までにメール(☒sports@city.fujioka.gunma.jp)をスポーツ課へ

健康福祉

男性料理教室(初級編)

日時 9月6日(金)午前10時～正午

会場 保健センター

内容 ▽調理実習1きのこスープ・パゲッティ・野菜サラダ・野菜スープ・季節の果物▽自宅のみそ汁塩分測定(希望者のみ)

講師 食生活改善推進員・市管理栄養士

対象 市内在住・在勤の人

定員 12人(先着順)

参加料 1000円(料理本付き)

持ってくる物 エプロン・三角巾・手拭きタオル・マスク・自宅のみそ汁100cc(塩分測定希望者のみ)

申し込み・問い合わせ 8月22日(木)～29日(木)に健康づくり課(☎2808)へ

成人男性の風しんの追加的対策が最終年度です

4月に風しんの抗体検査・予防接種が公費で受けられる「風しん抗体検査・風しん第5期定期接種クーポン券」を対象者へ再送付しました。

今年度転入し、検査をまだ受けておらず、本市のクーポン券が届いていない人は健康づくり課へ連絡してください。

対象 昭和37年4月2日～54年4月1日の間に生まれた未受検の男性

使用期限 令和7年2月28日(金)

費用 抗体検査・予防接種ともに無料

持ってくる物 郵送されたクーポン券・本人および居住地が確認できる書類(マイナンバーカード・運転免許証など)

その他 ▽抗体検査は市外の医療機関でも受けられます。医療機関リストは厚生労働省のホームページで確認してください▽特定健診・事業所健診と併せて受けられる場合もありますので、健診機関や勤務先に問い合わせてください▽すでに他市町村のクーポン券を使用し、抗体検査または予防接種を実施済みの人は健康づくり課へ連絡してください

問い合わせ 健康づくり課(☎2808)

交通事故などで国保を使う場合は届け出を

交通事故や暴力行為など、第三者(加害者)の行為によるケガや病気も届け出をする

と保険証を使って治療を受けることができます。

届け出に必要な物 保険証・印鑑・交通事故証明書

その他 加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませてしまったりすると国保を使うことができません。必ず示談の前に相談してください

問い合わせ 保険年金課(☎2822)

上州藤岡蚕マラソン参加者募集

問い合わせ 市上州藤岡蚕マラソン実行委員会(スポーツ課内☎213)

期日 11月24日(日)

会場 総合運動公園陸上競技場周辺(三本木・矢場・高山・浄法寺地区)

受け付け ▽前日=午後1時～5時▽当日=午前7時～9時▽会場=総合運動公園陸上競技場

対象 健康に自信があり、注意事項・申込規約に同意した人(高校生以下は保護者の同意が必要)

※ハーフコースへの参加者は3時間以内で完走できる人

申し込み 8月17日(土)～9月29日(日)にインターネットサイト「RUNNET」から申し込み

※あらかじめRUNNETへの会員登録(無料)が必要です



上州藤岡蚕マラソン市ホームページ

コース	種目	参加料
ハーフ (定員500人)	一般男子(高校生～39歳・40～49歳・50～59歳・60～69歳・70歳以上)	6,000円
	一般女子(高校生～49歳・50～59歳・60歳以上)	
10km (定員300人)	高校生男子 ※一般男子の枠では出場不可	5,000円
	一般男子(高校生以下を除く39歳以下・40～59歳・60～69歳・70歳以上)	
5km (定員200人)	一般男子(高校生～39歳・40～59歳・60歳以上)	4,000円
	一般女子(高校生～39歳・40～59歳・60歳以上)	
3km (定員100人)	ファミリー(小学生以上)・一般(高校生以上)・中学生男子	ファミリー3,000円
2km (定員150人)	ファミリー(小学生以上)・一般(高校生以上)・中学生女子・小学4～6年生	一般2,000円
1km (定員150人)	ファミリー(小学生以上)・一般(高校生以上)・小学生1～3年生	中学生以下1,500円
70周年トレイルラン (定員100人)	オープン(小学生以上)	500円

協賛金を募集しています

蚕マラソンは世界文化遺産である高山社跡を通過する、本市最大のスポーツイベントです。ゼッケンなどへの協賛を募集していますので、ご協力をお願いします。

■協賛金

ゼッケン(企業名など刷り込み、プログラム掲載A4サイズ含む)	6万円以上
プログラム掲載(A4サイズ)	2万円以上
プログラム掲載(A5サイズ)	1万円以上

※本大会はスポーツ振興くじ助成金を受けています

ボランティアを募集しています

時間 午前6時30分～午後1時(予定)
内容 ▽コース係(ランナー、歩行者、車両などの整理・誘導)
▽給水係(ランナーへの給水)
▽会場係(受け付け、参加者誘導)

対象 高校生以上の人

申し込み 10月4日(金)までに電話またはメール(☒sports@city.fujioka.gunma.jp)で市上州藤岡蚕マラソン実行委員会へ

市民公開講座
もの忘れフォーラム

日時 9月7日(土)午後0時50分～2時40分

会場 藤岡多野医師会館

内容 ▽講演Ⅱ脳の健康と向き合う▽MCIや認知症を知ろう▽行政(元気長寿課)

からの報告▽群馬県認知症疾患医療センター篠塚病院の活動報告

講師 岩田淳さん(健康東京都健康長寿医療センター副院長)

参加料 無料

その他 講演はオンライン配信となります

申し込み・問い合わせ 県認知症疾患医療センター(篠塚病院内) ☎(23)9261・元気長寿課(☎402287)

その他

粗大ごみ有料回収

収集日 9月2日・9日の月曜日の午後(各日先着6人)

収集品目 家具・自転車など

収集制限 各家庭4点以内

Exercise

内 容		開始時間	参加料
月曜	体力向上体操	午前10時15分(40分間)	3,440円
	ZUMBA	正午	6,900円
	フラダンス	午後1時	6,900円
	ストレッチ健康体操	午後2時	4,600円
	脂肪燃焼エアロビクス	午後3時	4,600円
	ボディシェイプ	午後7時	5,750円
	初級エアロビクス・長期	午前11時	9,190円★
水曜	ヨガ・長期	午後4時	13,790円★
	腰痛肩こり改善体操	午前10時15分(40分間)	4,590円
	体力向上体操	午前11時	6,140円
	ZUMBA GOLD	正午	9,200円
	ピラティス	午後1時	9,200円
	ストレッチ健康体操	午後2時	6,140円
	やさしいヨガ	午後3時	9,200円
木曜	ヨガトレ	午後7時	9,200円
	シェイプアップエアロ・長期	午後6時	11,240円☆
	ストレッチ健康体操	午前10時15分(40分間)	4,590円
	腰痛・肩こり改善体操	午前11時	6,140円
	ヨガ	午後2時	9,200円
	パワーヨガ	午後3時	9,200円
	ステップエアロ	午後7時	9,200円
金曜	機能改善エクササイズ・長期	正午	10,730円●
	エアロビクス・長期	午後1時	10,730円●
	ストレッチ健康体操・長期	午後4時	10,730円●
	朝ヨガ	午前10時15分(40分間)	6,140円
	ストレッチ健康体操	午前11時	6,140円
	24式太極拳	正午	6,140円
	初級エアロビクス	午後1時	6,140円
土曜	ウェーブヨガ	午後6時	9,200円
	ナイトエアロビクスフィジカル	午後7時	6,140円
	BOKWA～ボクワ	午後1時	8,430円
	ZUMBA	午後2時	8,430円
	バランスボール	午後3時	8,430円
	姿勢改善エクササイズ	午後4時	7,030円
	フィジカルトレーニング	午後5時	8,430円
日曜	ヨガ教室	午後6時	8,430円
	ヨガ	午後7時	8,430円
	脂肪燃焼エアロビクス	午前10時30分	5,620円
	ZUMBA	午前11時30分	8,430円

みずとぴあ藤岡 定期教室

教室時間 55分(短い教室もあります)

開催日程 月曜日 10月7日～12月23日 全9回

★10月7日～令和7年3月31日 全18回

水曜日 10月2日～12月18日 全12回

☆10月2日～令和7年3月26日 全22回

木曜日 10月3日～12月19日 全12回

●10月3日～令和7年3月27日 全21回

金曜日 10月4日～12月20日 全12回

土曜日 10月5日～12月21日 全11回

日曜日 10月6日～12月22日 全11回

※介護者休息プログラムは10月4日・11月1日・12月6日

対 象 18歳以上の人(一部子ども向け)

料 金 参加料の他に施設利用料がかかります

申し込み 次の各日時から事務室前で受け付け開始

▷市内在住者＝9月2日(月)～8日(日)の希望する各教室終了後

▷市外在住者＝9月9日(月)～15日(日)の希望する各教室の曜日の午前10時

問い合わせ みずとぴあ藤岡(☎20977)

内 容		開始時間	参加料
月曜	大人水中健康教室	午後2時	2,820円
	大人水泳教室・初級	午後3時	2,820円
	大人水泳教室・中級B	午後7時	2,820円
	泳力向上教室・長期A	午後1時	9,050円★
水曜	アクアビクス	午後1時	6,140円
	らくらくマスターズ・上級	午後3時	9,440円
	アクアビクス	午後7時	6,140円
木曜	泳力向上教室・長期B	午後2時	11,060円☆
	大人水中健康教室	午後1時(40分間)	3,770円
	大人水泳教室・中級B	午後2時	3,770円
金曜	大人水泳教室・中級A	午後7時	3,770円
	大人水泳教室・わかば	正午	3,770円
	大人水泳教室・中級B	午後1時	3,770円
日曜	大人水中健康教室	午後2時	3,770円
	介護者休息プログラム(障がいがある人を介護している人)	午後3時	2,510円
キッズフロア教室	幼児水泳教室(年少～年長児)	午前10時30分	6,920円
	HIPHOP中高生クラス(中学～高校生)	午後6時	5,750円
	キッズダンス(年中児～小学2年生)	午後4時	7,670円
	ジュニアHIPHOP(小学2～6年生)	午後5時	7,670円
	キッズダンス(年中児～小学2年生)	午後5時	7,670円
木曜	ジュニアHIPHOP(小学3年～中学生)	午後6時	7,670円

農業者の皆さんへ

◆耕作放棄地の利用状況調査
耕作放棄地の解消・発生抑制に向け農地の状況を把握する利用状況調査を10月、令和7年1月に実施します。

耕作放棄地の増加は、地域の景観を損なうだけでなく、病害虫の温床や野生鳥獣の隠れ場所となるなど、近隣の農作物への被害を及ぼします。

農地の所有者は、耕作放棄地にならないよう農地の適正管理に努めましょう。

◆全国農業新聞の購読

全国農業新聞は、農業者の公的機関である農業委員会系統組織が発行する週刊の農業総合専門紙です。

内容 農業・農村振興のニュースを解説しています

発行日 毎週金曜日

購読料 月額700円

申し込み 農業委員会事務局へ

◆農業者年金の加入

老後の備えは万全ですか？

農業者年金は皆さんの老後の生活をサポートします。

内容 農業者年金のメリット▽少子・高齢化時代に強い積み立て方式▽終身年金で80歳までの保証付き▽支払った保険料は全額社会保険料控除の対象▽手厚い政策支援。保険料の国庫補助(認定農業者など一定の要件を満たす人が対象)もあります

保険料 月額2万円を下限とし、1000円単位で6万7000円まで増額することができま

※35歳未満は下限1万円(要件あり)

対象 農業をする人(農業に年間60日以上従事する65歳未満で、国民年金第1号被保険者であれば、農地などの権利名義が無くても、誰でも加入できます)

※60歳以上は追加要件あり
加入申し込み 農業協同組合の各支店へ
問い合わせ 農業委員会事務局(☎402307)

問い合わせ 生涯学習課(☎226888)



【外国人のための人権相談】
平日（年末年始を除く）午前9時～午後5時 ☎ 0570-090911（英語・中国語・韓国語・フィリピン語・ポルトガル語・ベトナム語・ネパール語・スペイン語・インドネシア語・タイ語対応）

【外国人との各種交流事業に関する問い合わせ】
市国際交流協会事務局（企画課内 ☎④02428）

～多文化共生社会の実現と人権尊重～

県内に住む外国人の数は令和5年12月時点で過去最多の7万人を超え、全人口に占める割合は、3・8%となっています。藤岡市でも6年5月1日時点で1158人が居住し、全人口に占める割合は1・9%で、統計資料として残っているデータでは過去最高です。全国的にも、外国人居住者は増加傾向にあります。

こうした中、外国人との間で生活上のトラブルが生じたり、外国人に対する不合理な扱いや、特定の民族や国籍の人々に対する不当な言動が社会問題になっています。

外国人との共生に関する意識

出入国在留管理庁が昨年行った「外国人との共生に関する意識調査（日本人対象）」では、62・4%の人が「最近、身の回りに働いている外国人が増加してきている」と感じていることが分かりました。

「外国人が増えることへの影響」については、「社会に多様性が生まれる」70・5%、「外国の言葉や文化等を

知る機会が増える」67・7%

「外国のことについて関心をもちようになる」67・5%、「労働者不足の解消につながる」67・2%と肯定的に捉えている人が多いことが分かりました。その一方で、「文化・習慣の違いによるトラブルが生じる」70・9%、「言葉の壁によるトラブルが生じる」66・5%とトラブルを懸念する人が多いことも分かります。

また、「外国人との交流頻度」については、73%の人が「ない」と回答し、その理由として、「付き合う場やきっかけがない」と回答した人が73・5%でした。

この結果から、外国人の増加の影響を肯定的に捉えている一方、トラブルを懸念する人も多いことが分かります。そして、多くの人が日常生活で外国人と交流することがないというのが現状です。

外国人との共生のために

50年後の日本の人口に占める外国人の割合は1割を超えると予想され、国籍や民族の

異なる人々が文化的背景の違

いを認め、尊重し合い、地域社会の対等な構成員として共に生きる社会（多文化共生社会）の実現が求められます。

市では、全市民が安全・安心に暮らすことができる社会づくりを目指しており、その一環として市民生活の中で外国人が困ることのないように「外国人のための生活ガイドブック」を作成しています。

また、国際交流協会と連携して外国人との各種交流事業を企画し、互いの文化や風習、考え方を交流できる場も設けています。

共生のためには、多様な文化などの違いを理解し、認め合うことが重要であり、全ての人が互いに個人の尊厳と人権を尊重し、多様性に寛容で差別や偏見なく暮らすことができる社会づくりが求められます。そして、良好な人間関係を築くためには、相手の存在を認め、心を向け、心を開くことが必要です。

まずは、身近に住む外国人を含めた皆さんと気軽なあいさつから始めてみませんか。



認知症への理解を深めよう

元気長寿課(☎④02287)

認知症とは、脳に変化が起
こり、認知機能が低下し、生

を指します。常に助けが必要になるわけではなく、周りの支えや理解があれば、できることはたくさんあります。

症状には、物忘れや理解・判断力の低下などがあります。これらのうち、行動と心理に關するものを「行動・心理症状（BPSD）」と呼び、不安・不眠・イライラなどが含まれます。多くの症状は本人を取り巻く環境の影響を受けており、原因を探りながら対応する必要があります。

認知症の早期発見と早期の受診・診断は、その後の生活に大きな影響を与え、早期に受診することで、生活上の障害を軽減できます。治療で症状が改善することもあり、早期治療は病気の進行を遅らせ、

健康な時間を長くすることが可能です。

認知症の人の気持ち

き、誰よりも不安で苦しく、悲しいのは本人です。認知症の人の多くは、自身の状況を受け入れられず、受診を拒否するなど家族を困らせます。その言葉の裏には「自分が認知症のはずはない！」というやり場のない怒りや悲しみがあり、自分の心を守るための反応と言えます。また、本人を支える家族も、今まで元気があった人が認知症になったことを受け入れるのはとてもつらいことです。認知症の人やその家族の気持ちを理解することは容易ではありませんが、認知症について理解を深めることがとても大切です。

認知症基本法

令和6年1月1日に「共生

社会の実現を推進するための「認知症基本法」が施行されました。認知症の人が尊厳を保ち、希望を持って暮らせるよう、認知症施策を推進し、認知症の人を含めた国民一人一人が互いに尊重し支え合う共生社会の実現を目的としています。国民は、認知症と認知症の人に関する正しい理解を深め、共生社会の実現に寄与することに努めなければならぬと定めています。

市では、認知症の人が住み慣れた地域で安心して生活できるような、認知症に関心のある人・企業・団体・学校などを対象に「認知症サポーター」の養成講座を開催しています。受講希望者は、元氣長寿課まで連絡してください。

9月の休日当番医

診療時間は原則午前9時～午後6時 歯科医院は午前9時～正午
※急な変更が発生する場合があります。必ず連絡の上、受診してください

日	医療機関		産婦人科	歯科
1日(日)	星野医院 仲町・☎②0116	飯田整形外科医院 篠塚・☎②5770	藤岡総合病院 中栗須・☎②3311	かねた歯科医院 高崎市吉井町・☎027・387・8691
8日(日)	篠塚病院 篠塚・☎③9261	おおすかこどもクリニック 芦田町・☎⑤8676		ふじおか歯科クリニック 中栗須・☎⑤04182
15日(日)	光病院 本郷・☎④1234	アイリス診療所 森・☎②2542	光病院 本郷・☎④1234	近藤歯科医院 上戸塚・☎②8264
16日(祝)	鬼石病院 鬼石・☎⑤3121	小山医院 中・☎⑩1200		坂井歯科医院 2丁目・☎②0680
22日(祝)	くすの木病院 旭町・☎④3111	根岸産婦人科小児科医院 中栗須・☎④1111		くすの木病院 旭町・☎④3111
23日(休)	田原内科クリニック 相生町・☎③2552	中田医院 旭町・☎②0385	藤岡総合病院 中栗須・☎②3311	里村歯科クリニック 高崎市吉井町・☎027・387・8114
29日(日)	篠塚病院 篠塚・☎③9261	よしだ内科クリニック 白石・☎⑤8958		清水歯科医院 上栗須・☎②6655

◎救急テレホンサービス (☎236699) 緊急に対応できる医療機関を24時間案内します

困ったときの無料相談

日常生活に関する悩み事、困り事の相談を無料で受けます。相談員は各分野の専門家で、秘密は厳守します。

9月の日程

相談	期日	時間	会場	申し込み	問い合わせ
法律相談	6日(金) 20日(金) 26日(木)	午後 1時～4時	市役所本庁舎 26日は地域づくり センター鬼石	6日は8月27日(火)、 20日・26日は9月 10日(火)から、電話 または右記2次元 コードから予約	地域づくり課 (☎402211)
行政相談	11日(水) 18日(水) 19日(木)	午後 2時～4時	市役所本庁舎 19日は地域づくり センター鬼石	当日会場へ	 無料法律相談・ 無料不動産相談 (市ホームページ)
人権相談	13日(金) 19日(木) 27日(金)	午後 1時～3時	市役所本庁舎 19日は地域づくり センター鬼石	当日会場へ	
心配ごと相談	11日(水) 25日(水)	午後 1時～4時	総合学習センター北棟	当日会場へ	
青少年相談	毎週 月～金曜日 毎週 土・日曜日	午前9時～ 午後4時 午後 1時～4時	青少年センター (教育庁舎内)	電話・面接・LINE(ア カウント名: 藤岡市 青少年センター)でも 受け付けます	青少年センター (☎244150)
教育相談	毎週 月・火・木曜日	午前9時～ 午後4時	教育研究所 (教育庁舎内)	電話・面接でも受け 付けます	教育研究所 (☎239801)
家庭児童相談	毎週 月～金曜日	午前9時～ 午後4時	保健センター	電話で子ども課へ	子ども課 (☎402268)

人口 ()内は前月比
令和6年8月1日現在



男……………30,350人(-3)
女……………31,534人(+2)
計……………61,884人(-1)
世帯数………28,154世帯(+21)

火災・救急 ()内は前年比
令和6年7月31日現在



数字は令和6年1月からの累計(概数)です。

火災 13件 (-9) 救急 2,032件 (-47)

こまめに水分補給しましょう！

交通事故 ()内は前年比
令和6年7月31日現在



数字は令和6年1月からの累計(概数)です。

人身 143件 (-2) 物損 760件 (+53)
事故 事故

高齢ドライバー、そのご家族の方
運転に不安を感じたら、ご相談を！
安全運転相談ダイヤル#8080

納税

期日：8月31日



市県民税…2期
国民健康保険税…2期
介護保険料…2期
後期高齢者医療保険料…2期



文芸の里

仏前の父母に届ける濃紫陽花
七夕に可愛願いの園児かな
止まる度蜥蜴の鼓動踊ってる
塩に愛足して特製きゅうり漬
遠雷に光るガラスや家守の手
大地打つ飛沫逆巻く大夕立

宮澤 静枝
新井あ伊子
杉浦 達成
相見めぐみ
稲村 正
瀧上 京子

敬称省略

※作品は紙面の都合上掲載できない場合や、
選者が一部添削することがありますが、ご
了承ください(選者：木下涼薫)

投稿方法 ①左上の2次元コードから投稿②はがき1枚
に1作品(未発表の自作のみ)、住所・氏名(ふりがな)・
年齢(小中学生の場合は学年・電話番号を明記し、〒
375・8601(住所不要)市役所秘書課広報聴係(☎40
2208)「文芸の里」応募係まで